

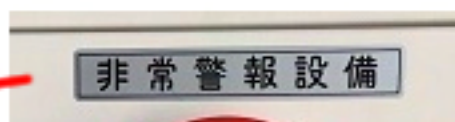
【目的】 消防点検の際、入室の必要有無と、入室数を把握する為。

【今回の依頼内容】 報告タイトル→【非常ベル】

①非常警報設備②自動火災報知設備とのどちらがあるか。(③又はどちらもないか)

### ①非常警報器具及び設備の調査・報告方法

- ・【複合装置/警報ベル】と【名称シール】を撮影し報告。**※非常ベルでイメージ**  
※1台分の報告のみで結構です。



【名称シール】参考写真

～解説～

非常警報にも自火報にも、同じような非常ベルが付いています。  
構造は違うのですが、外観から見分けるためには名称シールで見分けるしかありません。  
受信機や警戒区域図が立ち入りできない場所にあつて見当たらない場合でも、この名称シールに  
なんと書いてあるかで、こちらでどの設備かを判断します。

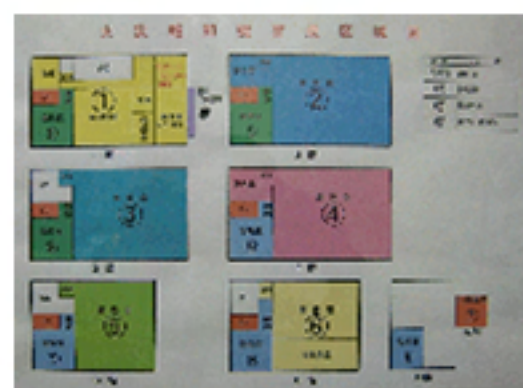
【複合装置/警報ベル】参考写真

### ②自動火災報知設備の調査・報告方法

- ・①に加え、【火災受信機】と【警戒区域図】を撮影し報告。



【火災受信機】参考写真  
※名称シールが貼ってあります



【警戒区域図】参考写真  
※火災受信機の近くにあります。

③、①②のどちらもなければメモに「なし」の記載をしてください。

タイトルを【非常ベル】とし、写真報告を【内部情報共有】へアップをお願いします。

◆不明点は、下記まで問合せをお願いします。

調査時、現場での不明点について 泉 080-1354-6010  
マニュアル、報告方法等について 関 080-3250-3204